令和7年度 第3学年 外国語活動 評価規準

江戸川区立宇喜田小学校

教科:外国語活動 学年:第3学年

<u> </u>	(14. //)					
	単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価基準		
1	Unit1 あいさつをして友達になろう (世界の言語)	2	 世界には様々な言語があることを知り、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。 名前を言って挨拶をする。 相手に伝わるよう工夫しながら名前を言って挨拶を交わそうとする。 	交わそうとする。 【慣】挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。		
2	Unit2 ごきげんいかが	2	 ・表情やジェスチャーの大切さに気付き、感情や状態を訪ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・表情やジェスチャーをしながら挨拶をしあう。 ・工夫しながら相手に伝わるよう挨拶しようとする。 	【コ】すすんで表情などをつけて挨拶をしようとしている。 【慣】外国のあいさつの表現に慣れ親しむ。 【気】世界の挨拶は多様な表現があることに気付く。		
3	Unit3 数えて遊ぼう	4	 ・日本と外国の数の数え方の違いに気づき、1から20までの数の数え方に慣れ親しむ。 ・数について尋ねたり、答えたりしてつたえ合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとする。 	【コ】すすんで数について尋ねたり、答えたりしようとしている。 【慣】外国の数の表現に慣れ親しむ。 【気】数の表現には、多様な表現があることに気付く。		
4	Unit4 すきなものをつたえよう (好きな色・好きな物)		・多様な考え方があることや、外来語を通して英語の音声や リズムなど日本語との違いに気付き、色の言い方や、好きか どうかを尋ねたり答えたりする語や表現に慣れ親しむ。 ・自分の好みを伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら自分の好みを紹介しよう とする。	【コ】すすんで、好みを尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。 【慣】色の言い方や好きかどうかや何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】多様な見方・考え方があることや、音声リズムについて外来語を通して日本語と英語の違いに気付く。		
5	Unit5 何がすき?	4	む。	【慣】日本語と英語の音声の違いに気付き、身の周りのもの の言い方や何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ 親しむ。		

6	Unit6 ALPHABET アルファベットとなかよし (アルファベットの大文字)	4	・身の回りには活字体の文字で表されているものがたくさんあることに気付き、活字体の大文字を識別し、文字の読み方に慣れ親しむ。 ・自分の姓名の頭文字を伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら自分の姓名の頭文字を伝えようとする。	【コ】すすんで、自分の姓名の頭文字を伝えようとする。 【慣】活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 【気】身の回りには活字体の大文字で表されているものがあ ることに気付く。
7	Unit7 カードをおくろう			【慣】日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、 欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。
8	Unit8 What's this? これなあに?(身の回りの 物)	5	 外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 クイズを出したり答えたりする。 相手に伝わるように工夫しながらクイズを出したり答えたりしようとする。 	【コ】すすんで、クイズを出したり答えたりしようとする。 【慣】身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり、それが何かを答えたりする表現に慣れ親しむ。 【気】外来語とそれが由来する外国語の違いに気付く。
	Unit9 Who are you? ~″In the Autumn Forest″~ きみはだれ?(人・動物)			【慣】誰かと尋ねたり、それに答えたりする表現に慣れ親し む。また、絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分